

尾道ぶちすきに を ならう

5月10、11日に向島中
央小学校と長江小学校に
おいて「尾道をぶちすき
になろう」の授業が行わ
れました。講師は未来ビ
ジョン委員会の山本邦人委員と森川陵
委員です。

日本遺産に認定された尾道について
みんなで一緒に勉強し、尾道を好きに
なり、結果郷土愛を育むことを目標
に進めております。向島中央小学校
においては、塩田を授業に
盛り込み地元ならではの内
容となりました。また、長
江小学校においては、尾道
の商人ということのポイントに
トにして、人・もの・金・
情報について一緒に考えま
した。子供たちは難しい内容にも関わらず授業に
しっかり集中して有意義な時間を過ごすことができました。

今後は、尾道の工場に見学に行き今を知りいろいろなもの
に興味を持ってもらい、100年後の未来を創造してこれからの
尾道について考えます。メンバーの皆様においては協力いた
だきまして誠にありがとうございました。引き続きよろしくお
願い致します。

(記事：未来ビジョン委員会 委員 中谷純也)



理事長候補者 等選考員選挙

6月2日合同委
員会にて理事長候
補者等選考員選挙
が行われました。
この度約半数のメ
ンバーが事前投票
を行っていたこ
ともありとてもス
ムーズな進行が出
来ました。本多直
前理事長が今回の心
構えや、注意事項
をお話しされ、約
5分間の投票時間の中で投票頂いた皆様
が選ばれました7名の選考員は「安楽城
大作君、太田雄介君、川原浩太君、高垣
利将君、美ノ上仁孝君、安本皇君、山北
真也君の7名でした。この7名によって
次年度理事長が選出される重要な役割を
担います。次年度理事長が何方になるの
か気になりますね。

(記事：岡本大輔)



6月合同委員会 今治JC・因島JC PR

6月合同委員会に今治青年会議所さ
んと因島青年会議所さんが事業のPR
に來られました。
まず、今治青年会議所創立50周年記
念式典・祝賀会について、西原孝太郎
理事長の挨拶に続き、廣川怱史実行委
員長よりPR活動が行われました。
「開催日時が10/22で、全国大会も
終わっているの、ぜひ参加してい
たい」とのことです。
続いて「第46回広島ブロック大会
in 因島」について、因島青年会議所
村上方理事長並びに相方佑斗実行委員
長より動画も使用したPR活動が行
われました。

(記事：鍋島巧)



5月例会

5月16日、5月例会がテーマ「他人事
を自分事に、安全安心のための第一歩」
と題し開催されました。この度の例会行
事では、我々にとってインターネットが
便利で欠かせないツールとなっている

事、その欠かせない
ツールを利用する中
でサイバー犯罪とい
う目に見えない新た
な犯罪が増加傾向に
あるという事から、
青年経済人としての
サイバー犯罪に対す
る認識、そして被害
にあわないようにす
るための考え方や対
策方法を学ぶという
事を主軸に行いまし
た。今回は内容の特
異性から講師例会と
し、私が入会してか
ら初となる警察関係
者に講師をお願いい
たしました。サイ
バー犯罪という特殊
性から、実例や現在
の傾向、県内の身
近な事例などをお

【結論】
今回は、偽のWiFiに接続することで、
第三者に情報が流出され、
悪用される可能性があります。
また、日頃聞きなれたWiFiアクセスポイント
も簡単に偽装できるのが現状です。

話し頂き、実際に
回っているウイルス
を利用したデモン
ストレーションを
事でセキュリティ対
策がどれだけ大切か
を理解して頂きまし
た。固い雰囲気とな
る事を懸念し、委員
メンバー全員でシ
ョーを作り、講師に
ない様なデモンスト
ーションを行う事で
加体験型した事で、
濃い例会に出来たと思
っています。例会内
容を自分事として持
ち帰っても、周囲へ
の啓発に繋がる事を
期待しました。早速
社内でのセキュリティ
リテイ状況を再確
認したなど講師、
我々の思いは多く
のメンバーに持ち
帰られたと実感す
る事が出来た事も
喜びに繋がりました。
委員会メンバーが
早い時間帯から
100%出席とな
っていた事で、

話し頂き、実際に
回っているウイルス
を利用したデモン
ストレーションを
事でセキュリティ対
策がどれだけ大切か
を理解して頂きまし
た。固い雰囲気とな
る事を懸念し、委員
メンバー全員でシ
ョーを作り、講師に
ない様なデモンスト
ーションを行う事で
加体験型した事で、
濃い例会に出来たと思
っています。例会内
容を自分事として持
ち帰っても、周囲へ
の啓発に繋がる事を
期待しました。早速
社内でのセキュリティ
リテイ状況を再確
認したなど講師、
我々の思いは多く
のメンバーに持ち
帰られたと実感す
る事が出来た事も
喜びに繋がりました。
委員会メンバーが
早い時間帯から
100%出席とな
っていた事で、

一度ご覧いただき、活用して頂けたら
と思います。ありがとうございます。

(記事：村上成司)

広島県警サイバー課の鹿田です。昨日は講演に呼んで頂き誠に
ありがとうございました。サイバー犯罪の広報啓発活動をさせて頂
きただけでなく、セミナーの運営・開催・進行等々「他人事を自分事
にしてもらう」ことの難しさを再認識致しました。非常に勉強になり
ました。また、機会がございましたら宜しくお願い致します。

追伸
県警サイバー犯罪対策課のホームページのリンクを貼っておき
ます。参考にして頂くとともに、尾道青年会議所の皆様にも周知頂
ければ幸いです。
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police3/>
以上

総務広報委員会の例会に対する思いが一
つになった事を身をもって実感する事が
出来、本当に良い経験になりました。こ
の度は皆さまご参加ありがとうございました。
また、広島県警サイバー犯罪対策課、
鹿田氏よりお礼のお言葉を頂きましたの
で掲載いたします。

梅雨となり、毎日じめじめ、なんとも過ごし難い時期となりました。振り返れば早いもので今年も既に6ヶ月が過ぎ1年のターニングポイントとなる月を迎えています。各委員会の皆様におかれましては既に大きな事業が終わった人、これから事業を行う委員会があろうと思いますが、残り半年となった今年をより有意義な物とできるよう、協力し各事業に打ち込んでいただければと思います。JC活動として6月には尾道祇園祭、そして来月にはゆかた会、新入会員ガイダンス等まだまだ会員一丸となって取り組まなければならない事業が盛りだくさんです。雨降りて家にこもりがちなる季節だからこそ積極的に事業を展開し、町の活性化に取り組んで行きましょう。

(記事：岡本大輔)



家族会

5月29日(日)福山コロナシネマワールドにて、家族会「2016年度 家族会 雨でボーリング大会(山本慎也カップ)」が開催されました。当日は5年間降っていない雨に見舞われ、悪天候のため急きょ雨天時の代替案として企画していました。結果、急な予定変更となってしまったにもかかわらず、たくさんのメンバー家族の方々にご参加いただきまして誠にありがとうございました。おかげさまで無事、多くの方々の笑顔を見る事が出来家族会としての目的を達成する事が出来たと思っています。皆様明るく楽しくプレイしていただいていたのを目の当たりにし、私も大変良かったと感じています。この度の家族会を無事終えることができた事を委員会メンバー一同感謝しております。

私はこの度、初めて参加させて頂いた家族会でしたが一緒に行った子供たちも大喜びしていました。今回開催された家族会は、個人的ではありますが、家族にとっても充実した一日となりました。普段出会うことのほとんどないメンバーのご家族の方々と一緒に事業ができて楽しかったという思いが印象的でした。ちなみに私のスコアは散々だったので今回は公表を控えさせて頂こうと思いますが、確実に練習しなければいけなさそうなほどのスコアでした。一に練習二に練習、家族会も修練なのですね。委員長、副委員長共々練習をしたいと思いました(笑)

まだまだ事業はたくさんあり、私事として至らない所もございますが、7月のゆかた会を始め、山本委員長率いる会員・地域交流委員会は今後もまっすぐに突っ走って行こうと思いますので、多くのご意見よろしくおねがい致します。

(記事：会員・地域交流委員会 幹事 山本 圭介)



出向者報告

5月11日と12日、5月14日15日とで加度VC、わたくし政成でJCヴィレッジ運営会議の事業の現調に宮古島へ、加度VC、わたくし政成、青山委員で全体会議のため、岐阜県美濃加茂の地に行きまして。宮古島市役所ではトライアルステイの詰めを、宮古島市教育委員会では、宮古島市が保有する遊休資産の活用について打ち合わせをして来ました。また、宮古青年会議所では、加度VCが宮古JC理事メンバーの皆様へ、トライアルステイに掛ける熱い想いを伝えることができました。地方より良循環を生み出すためのトライアルステイまで約1ヶ月半、良い事業になるよう走り続けます!

また、全体会議ではサマコンにて予定されている、クオリティオブライフフォーラムの現状報告と、地域に良循環を生み出すための社会実験について、より良いものになるよう会議体メンバーで話し合いました。今月から来月に掛けて、社会実験や各地での勉強会等、やる事が目白押しですが頑張っていきたいと思っております。

また、先日大阪府高槻の地で行われました近畿地区持続可能な近畿確立委員会主催の勉強会にて、加度VCが講師を務めました!当日の勉強会のテーマである、地域課題の解決に対し、我々JCヴィレッジ運営会議が掲げる「良循環を生み出すストーリー」創りで考えていること・やるうとしてることを紹介することにより、持続可能な近畿地区確立委員会の皆様のお役に立てたと思っております。

後の懇親会でも、勉強会の延長といわんばかりに熱い議論を交わすことができました。近畿地区協議会高岸副会長・岩淵委員長率いる持続可能な近畿確立委員会のみなさん、ありがとうございました!石川県七尾の地で開催されたCCRC(継続介護付きリタイアメントコミュニティ)勉強会では、JCヴィレッジ運営会議が目指す、地域に良循環をもたらす社会実験のツールとして掲げられているCCRCについて、七尾市にある恵寿総合病院さん並びに七尾青年会議所さんの取組みについて学ぶことができました。

精力的に活動する加度VCを皆様宜しくお願いします。これからも盛りだくさんありますのでどんどん掲載していこうと思います。

(記事：公益社団法人日本青年会議所 JCヴィレッジ運営会議 会計幹事 政成 啓行)



公益社団法人日本青年会議所
2016年度 次世代グループ
JCヴィレッジ運営会議 全体会議

歯科医師 鍋島巧コラム

歯は命

まさかの連載です(笑)。今回は数年前にメディアに取り上げられた事について書いてみたいと思います。それは、「食後すぐの歯のケアはNG」という説です。これは「元ネタの論文がありまして、その内容は、実験室で酸性炭酸飲料に歯の試験片を90秒間浸した後、口の中にもどしてその後の歯の浸透を調べると、すぐにはみがきした方が酸を中和する事で、口の中にもどしてその酸がたくさん浸透しては良くない」というものです。つまり酸に浸したあとすぐはみがきしてしまっているのでは、みがきすぎると削れてしまっただけという事になります。たい論文を訳すと、では、そもそも何故、食後すぐにはみがきをしないといけないといわれているのでしょうか。はみがきの主目的は、歯垢の除去です。すなわち、歯垢の中にいる酸を作り出す菌と酸の原料となる糖を取り除くことです。はみがきをしないままですと、歯垢中の菌と糖によって酸が産生されて、歯が溶けだします。食後の状況というのは歯垢があるという事なのですが、「前述の論文では「炭酸飲料」に浸したあとの事であって、「歯垢」に浸したあとの事ではないという事に注意をしなければなりません。(ちよっと話が難しくなってきましたね)」

どういう事かというところ、ムシ菌菌が作り出した酸によって歯が溶けた状態を「むし菌」といいますが、炭酸飲料のみに歯が接触して歯が溶けた状態は「酸蝕症」といいます。酸で歯が溶けるといふ結果は同じなのですが、成り立ちが違います。取り上げられた論文は「酸蝕症」の話であって、「ムシ菌」の話ではないのです。ですので、論文の内容が正しいなら「食後すぐのはみがきはNG」ではなくて「炭酸飲料のみ飲んだ直後の歯垢はみがきはNG」となります。この件は、あまりに一般世間に認知されすぎたため、小児歯科学会を始めとするいくつかの歯科関係の学会が、「通常の食事の時は早めにはみがきをしないで歯垢とその中の細菌を取り除いて脱灰を防ぐことが重要」といった見解を発表しています。ですので、これからは食後は歯垢を磨く事が大事です。また、運動時などで、炭酸やスポーツ飲料を頻繁に口にすると、酸蝕症のリスクがありますので、こまめに水やお茶で口をゆすいで酸を中和する事をお勧めします。

(記事：鍋島巧)

会員拡大推進会議

現在13名

拡大研修委員会、委員長の今岡です。5月19日に開催しました会員拡大推進会議において、第47代理事長を務められた柿本和彦先輩にお越しいただき、過去の経験談を交えながら様々な拡大手法を教えてくださいました。こちらの熱意を伝えるのはもちろんのこと、尾道が好きな人であれば確実に青年会議所に興味を持って頂ける、入会の可能性が高いこと等をお話し頂きました。当時は20名近くの拡大に成功されています。有効であった手法や今後の動き方等アドバイス頂きました。

現在仮入会申込みを頂いているのは13名です。締切まで1ヶ月を切りました。残り期間全力で拡大活動を行って参ります。尾道JCメンバーの皆様、そして尾道JCに関わる皆様、拡大活動にご協力をお願いいたします!!

(記事：拡大研修委員会委員長 今岡正英)

